

# 静岡高校定時制 部活動ガイドライン

静岡県立静岡高等学校定時制

部活動検討委員会

## 1 本校の教育目標における部活動の位置付け

教育目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様性を認め合いお互いを励まし合う態度を育てる。</li> <li>・生徒が自己有用感を高めるとともに豊かな社会性を身につける。</li> </ul>
目標具現化の柱	<ul style="list-style-type: none"> <li>・互いに認め合い目標を掲げながら自分の行動に責任を持つ姿勢を育成する。</li> <li>・異学年の生徒と交流し社会性の涵養を図る。</li> <li>・きめ細かな支援により、生徒の主体性、自立心の涵養を目指す。</li> </ul>
部活動の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日頃の活動や大会等への参加を通して、目標に向かって努力する態度と基礎的な実践力を養う。</li> </ul>

## 2 令和6年度設置部活動

男子バスケットボール、陸上

## 3 部活動の取り組み内容と成果目標

区 分	内 容
活動内容と具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動を希望する生徒を対象に、計画的で効率的な練習内容を実施するように努める。</li> <li>・平日の活動時間は 21:00～21:30 とし、週当たり2日以上 of 休養日を設ける。</li> <li>・定期試験1週間前は、原則として活動を行わない。</li> <li>・年度当初、年間活動計画を作成し、生徒・保護者に配布する。</li> <li>・試合結果等は学校ホームページに掲載し、生徒・保護者に情報を提供する。</li> </ul>
成果目標	部活動充実度80%以上

## 4 運営上の留意点

- ・部活動検討委員会は、教頭、生徒課長、生徒課部活動担当で構成する。
- ・上記2以外の部活動を希望する生徒が出たとき、設置について対応する場合もある。
- ・試合期等でまとまった練習等の時間が必要な場合や、週休日に練習試合を計画している場合等は柔軟な対応を可能とする。この場合、予め所属長の了解を得るとともに、適切に生徒や保護者に示すこととする。